

5・12~14 沖縄へ!

全学連(斎藤郁真委員長)書記局通信

2012年5月7日
24

Tel 050-3036-6464
mail_cn001@zengakuren.jp
http://www.zengakuren.jp/

すべての原発と基地をなくそう! 全国学生は沖縄現地へ!

オスプレイ7月配備を許すな!

5・12~14沖縄闘争に向け、情勢は決定的に煮詰まってきた。

4月25日、野田政権は普天間基地へのオスプレイ配備を当初予定の3ヶ月前倒しで、7月に強行すると発表した。断じて許すことはできない。

オスプレイ配備は北朝鮮・中国への侵略戦争策動そのものであり、さらには辺野古への新基地建設強行と普天間基地の永久固定化をも狙うものである。

さらにオスプレイは4月にもモロッコで墜落事故を起こしたばかりであり、その事故の多さから「未亡人製造器」「空飛ぶ棺桶」と呼ばれているような代物だ。

オスプレイとはそもそも朝鮮半島への戦争と海兵隊展開のために開発されたものだ。98年米会計監査院の文章で「MV22オスプレイが朝鮮半島で自力展開する場合」を想定しているとあけすけに語っているとおりである。

米帝・オバマによる新軍事戦略と、それに追随する野田政権によって北朝鮮・中国への侵略戦争体制が次々と狙われている。しかしこれに対して不屈に闘う沖縄の怒りは爆発寸前である。

オスプレイ配備を阻止し、基地を撤去する力は労働運動と学生運動にこそある。沖縄の学生と団結し、5・12~14沖縄闘争へ! 残り一週間、全力で組織化を!



4月25日の琉球新報

沖縄学生のアピール!

僕は反核、反基地です。もうずっと昔から。2012年5月5日、日本の原子力発電所がすべて止まったニュースが流れた、ぼくの三菱に務めるおじさんが東芝の子会社に務めるおじさんに「残念ですね～」なんて言う始末。僕の周りはそんな状況です。親戚の多くも基地に依存しています。

もうずいぶんずいぶん長い間ひとりにされています。君に会いたい。君はとても魅力的なんだ。本当なんだ。気の合うやつなんてそうザラにいるもんじゃないんだ。これを手にとって読んでる君だけに書いてるんだ。「何言ってるんだ」と笑うだろうが真剣なんだぜ。もうずっとひとりなんだ。君と会話したい。一度でいいから僕と会ってくれませんか

5月12~14日、沖縄でお待ちしております。

沖縄大新歓講演会が大成功!

4月27日、沖縄大学で、全学連委員長・斎藤郁真君と元基地労働者の方を招いた新入生歓迎講演会を行いました。沖大から新入生も参加し、5・12~14に向けて決定的な前進を勝ちとっています。

斎藤委員長の講演は、4・19闘争の熱い息吹を伝え、「命よりもカネの社会を根底から変革する時代が始まった」「今、私たちが何を考え、何をするのがこの社会の次のあり方を決める。学生一人ひとりが勇気を持って一步踏み出し、闘いに立ちあがっていくことが社会を変える」と熱烈にアピール。そして、5・12~14闘争に集まり、全国の学生と団結して基地も原発もなくするために闘おうと力強く訴えました。

続いて、40年前の「本土復帰」に際し、青年労働者とし

て全軍労働者を闘った元基地労働者の方から講演をしていただきました。自身の闘争経験などを踏まえながら、「復帰40年は、労働組合がどうするのか、日米安保がどうなるのかが問われる。アメリカの新軍事戦略と米軍再編の動きは、完全に『戦』の準備を始めているということ。基地で働く青年労働者への大量解雇も始まっている。そういう中で、必ず青年労働者は立ち上がります。ピラマキをやっていて、確かに手応えを感じています」と熱を込めて語り、最後に「次を開くのは青年。学生のみなさんが青年労働者と一緒に立ち上がることがすべてを決めます」と締めくくりました。終始ニコニコしながら熱心に語りかける姿に、私たちも、参加した学生も皆聞き入ってしまいました。

総じて今回の新歓企画は、沖縄における学生運動の復権に向けて決定的第一歩を踏み出しました。5・12~14に向けて、あと2週間、全力で組織戦に打って出る決意です。

5・5原発ゼロの日！



さようなら原発集会に5500人！



フクシマのお母さん達も大挙結集！



「原発止めたぞ！」NAZENと全学連の大衆的・戦闘的なデモに飛び入りも続々と！



5・12～14沖縄闘争

5/12(土)

那覇・国際通りデモ
「復帰」40年沖縄集会

16時県庁前に集合

18時～那覇市民会館

5/13(日)

基地見学

全国学生交流集会

5/14(月)

辺野古の浜見学、名護市内デモ

